

おとなの浦和塾

江戸東京伝統野菜物語

江戸東京・伝統野菜研究会

代表 大竹道茂

江戸東京野菜とは

江戸期から始まる東京の野菜文化を継承するもの

固定種、従来の栽培法等に由来する野菜等

参勤交代で江戸に集まった野菜の種が、江戸土産として地方へ

江戸の大根

練馬大根と江戸の食文化

粹な江戸っ子は白首大根

伝統小松菜

八代将軍の吉宗が名付けた小松菜

千住ネギ

江戸の根深ネギと関西の葉ネギ

砂村に入植した摂津の農民が、ネギを栽培。

砂村のネギが、千住に伝わり、北足立郡へ

命をつなげる授業の実施

孟宗竹のタケノコ

江戸に伝わった孟宗竹の名の起り

内藤トウガラシ

信州高遠藩藩主内藤清成の下屋敷から生まれた、内藤トウガラシ

八房唐辛子の内藤トウガラシは、葉トウガラシでも評価。

江戸で七色、関西で七味、

府中御用ウリ

徳川秀忠が美濃の真桑ウリを府中で栽培

江戸へ運ばれた

薩摩芋、南瓜、真桑うり

東京味わいフェスタ 2022

会期：28日 29日 30日

会場：東京駅の行幸通り、有楽町の国際フォーラム